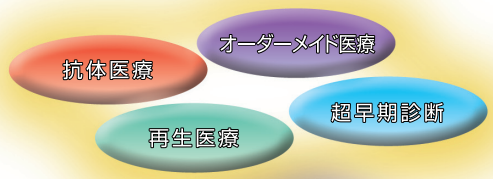


SHIMADZUの 次世代医療へのアプローチ



質量分析技術

バイオマーカーの探索には、疾患に特異的に現れるタンパク質などの解析が重要であり、その手法の一つとして質量分析技術が注目されています。MSイメージングはサンプルの抽出なしで組織切片上の生体分子や代謝物を直接測定することが可能です。

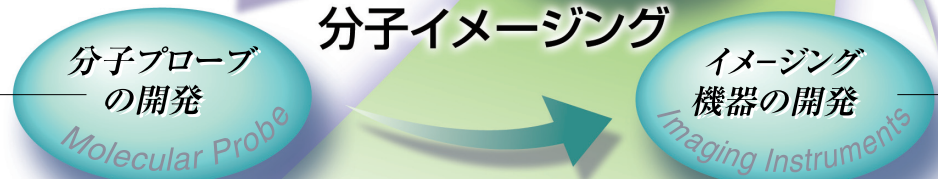


MALDI TOF MS
イメージングシステム

液体クロマトグラフ質量分析計
LCMS-IT-TOF

分子イメージングとは

分子イメージングとは「生きたままの状態で、細胞の機能や、細胞内のタンパク質・遺伝子の存在や働きを画像化する技術」です。同一個体における経時的な変化を高感度に計測することで、生命現象を分子レベルで解明する基礎医学研究や、薬物動態・薬効などを評価する創薬研究の分野で威力を発揮します。



株式会社 島津製作所

分析計測事業部 京都市中京区西ノ京桑原町1

<http://www.an.shimadzu.co.jp>

- 東京 (03) 3219-5721
- 名古屋 (052) 565-7532
- 関西 (06) 6373-6528
- 京都 (075) 823-1603
- 札幌 (011) 205-5500
- 神戸 (078) 331-9665
- 東北 (022) 221-6231
- 岡山 (086) 221-2511
- つくば (029) 851-8515
- 四国 (087) 823-6623
- 北関東 (048) 646-0082
- 広島 (082) 248-4312
- 横浜 (045) 311-4154
- 九州 (092) 283-3334
- 静岡 (054) 285-0124

有機合成技術

分子プローブは、対象とする物質を認識し結合する部分と放射線や磁気、光などを発するシグナル部からなり、その設計には有機合成技術が必要になります。現在、近赤外蛍光剤や放射性同位元素をシグナルとする癌診断用プローブの研究を進めています。



実験小動物用PET装置
Clairvivo PET

実験小動物用
光イメージング装置
Clairvivo OPT

臨床用PET/CT
Eminence
STARGATE

医療画像技術

生体内に投与された分子プローブを描出するイメージング機器としては、PETやMRI、光計測機器等が用いられます。SHIMADZUは国内唯一のPETメーカーとして小動物から臨床にいたる装置開発に取り組んでいます。